

新潟県産天然ガス対応 家庭用燃料電池「エネファーム」 県内のお客さま先で初めて運転開始

平成23年9月7日
北陸ガス株式会社

北陸ガス株式会社は、家庭用燃料電池コージェネレーションシステム「エネファーム」を6月17日より発売し、本日、新潟県内のお客さま先（三条市）で初めて、新潟県産の天然ガスに対応したエネファームの運転を開始しました。

エネファームは、電気を使用するご家庭で都市ガスを利用して発電するため、節電に貢献するとともに、発電時に発生する熱も給湯や暖房にムダなく活用し、高いエネルギー利用率を実現することから、省エネやCO₂排出量の削減につながる環境にやさしい最新の家庭用コージェネレーションシステムです。さらに、お得なガス料金プランの適用により光熱費の節約も可能となります。

弊社では、今後とも環境にやさしく経済的な「エネファーム」の普及拡大を進め、節電と快適な暮らしの両立を図り、低炭素社会の実現に貢献してまいります。



新潟県内のお客さま先（三条市）で初めて運転を開始した県産天然ガス対応「エネファーム」

<お客さまのお問い合わせ先>

- ・ 新潟支社 リビング営業グループ : 025-229-7006
 - ・ 長岡支社 リビング営業グループ : 0258-39-9003
- ※受付時間 : 8:30~17:10 (日、祝日除く)

以上

<報道機関のお問い合わせ先>
北陸ガス株式会社
総合企画グループ 渋谷
TEL : 025-245-2214

資料

1. 「エネファーム」の特徴

(1) 新潟県産天然ガスおよび寒冷地に対応

- ・「エネファーム」は、都市ガス（天然ガス）から取り出した水素と空気中の酸素を化学反応させて効率よく発電します。弊社が販売を開始する機種は、新潟県内で産出される天然ガスに対応し、気温-20℃まで耐えられる寒冷地仕様です。

(2) 節電と快適な暮らしを両立

- ・最大で700Wの発電が可能であり、戸建住宅の電力の約6割（年間）をまかない、ご家庭のさまざまな機器にご利用いただけることから、ご家庭内の電力供給源として節電に貢献することができます。
- ・発電時に発生する排熱を活用してお湯をつくり、給湯だけでなく、床暖房やミストサウナなど、快適な暮らしを実現します。またバックアップ熱源機があるため、お湯切れの心配はありません。

(3) エネルギー利用率が高い

- ・実際に電気を使うご家庭で都市ガスを使用して発電するため送電ロスがなく、さらに発電時に発生する熱を給湯や暖房にムダなく活用することから、エネルギー利用率は約72%と高く、従来の1次エネルギーによる発電システム（約37%）と比べて、約2倍の利用率となります。

(4) 省エネで環境にやさしい

- ・発電効率が高く排熱をお湯として活用することで、従来システム*と比べて、年間で一次エネルギー消費量は約16%、CO₂排出量は約22%の削減となります。

(5) 光熱費を節約

- ・電気料金の削減や弊社のお得なガス料金プラン（湯～たるエコプラン）の適用により光熱費は従来システム*と比べて、約66,000円/年*の節約が可能です。

(6) 保守サービスを無償で実施

- ・引渡しから10年経過等、所定の条件に達するまでの間は、エネファーム本体の保守サービスを無償で行います。

※試算条件（弊社シミュレーションによる算出）

■想定：戸建4人家族（120㎡）

■使用機器：

「従来システム」潜熱回収型給湯暖房熱源機（エコジョーズ）、ガス温水式床暖房（LD12畳）、ガス温水式浴室暖房乾燥機、ガスコンロ、LD以外の冷暖房は電気エアコンを使用

「エネファーム」家庭用燃料電池コージェネレーションシステム、ガス温水式床暖房（LD12畳）、ガス温水式浴室暖房乾燥機、ガスコンロ、LD以外の冷暖房は電気エアコンを使用

■適用料金（ガス（弊社新潟地区）、電気（東北電力）ともに原料費調整を含む平成23年5月現在の料金）

・従来システム：湯とりプラン（家庭用セントラルヒーティング契約）、従量電灯B50A

・エネファーム：湯～たるエコプラン（家庭用コージェネレーションシステム契約）、従量電灯B50A

*使用条件により数値は異なります

2. 製品の外観



3. 仕様・価格

メーカー	東芝燃料電池システム株式会社	
性能	発電出力	250～700W
	定格発電効率	35%以上 (LHV※) 31.5%以上 (HHV※)
	定格熱回収効率	45%以上 (LHV※) 40.5%以上 (HHV※)
	貯湯タンク容量	200 リットル
寸法	燃料電池発電ユニット (mm)	高さ 950×幅 890×奥行 340
	排熱利用給湯暖房ユニット (mm)	高さ 1900×幅 750×奥行 440
本体標準価格 (税込)		3,570,000 円

※低位発熱量基準 [LHV] : 燃料ガスを完全に燃焼させた時に水蒸気の凝縮潜熱を差し引いた発熱量

※高位発熱量基準 [HHV] : 燃料ガスを完全に燃焼させた時に生成する水蒸気の凝縮潜熱を発熱量に含めた熱量

4. ^{ダブル}W発電キャンペーン

- ・ 弊社は、政府の「太陽光発電の新たな買取制度」の趣旨に賛同し、W発電の普及促進を図るため、エネファームの販売開始にあわせて、売電量に応じたエコロジーキャッシュを差し上げる「W発電キャンペーン」を実施しております。

以上